

中国に於ける建設企業の資格制度について

足利工業大学大学院 学生員 ○崔 金栄

足利工業大学 正員 小林 康昭

1.はじめに

中国では、政府による建設企業の行政管理は、以前の国営による建設企業活動の時代から建設の自由市場の時代に移って、建設企業の能力を審査・評価し、合格者に資格を与えて市場参加させる方法に変更した。

本研究は中国国内で行なわれている建設企業の資格制度について考察を行ったものである。

2. 中国の建設企業資格管理規則

中国の「建設法」(「建築法」第13条)によると、企業資格を申請した建設企業は政府が決められた要件にもとづき、管理機関の審査を受ける。一定等級の資格を取得した後、その資格が許可される範囲で建設活動ができる、と規定されている。具体的に管理規則は、2001年から実施された「建設会社資格管理規則」(「建築業企業資質管理規定」)によって運用される。

(1) 資格の類別と等級

表-1に示すように、建設企業の資格は、工事内容と施工能力により格付けされている。

(2) 審査・評価の基準

各等級の建設企業資格要件は「建設会社資格等級基準」(「建築業企業資質等級標準」)に規定されており、主な審査・内容は下に示す要件である。

- ・近年(5年など、各種類・等級により違う)内、一定規模の工事の完成数。
- ・会社の社長、技術責任者、財務責任者の実務経歴年数あるいは技術資格。及び企業内各種資格を持っている技術者数。プロジェクトマネージャー資格を持っている人数。
- ・企業の登録資本金額、浄資産額。
- ・近年の年の最高の工事出来高、また年の平均値。
- ・施工機械と検査設備の数量。

(3) 施工許可の範囲

- ・総合請負施工

工事のすべて、または本体工事の元請。工事のす

表-1 中国の建設企業の資格類別と等級

系列	類別	等級
総合請負施工資格	建築工事施工、 道路工事施工、 水利・水力発電工事施工	(特級、) 一級、 二級、 (三級、)
	共 12 種類	
専門請負施工資格	基礎・基盤専門工事施工、 道路舗装専門工事施工、 橋梁専門工事施工 堤防専門工事施工	一級、 二級 (三級)
	共 60 種類	
労務下請施工資格	木作業下請施工 足場作業下請施工 左官作業下請施工 鉄筋作業下請施工	一級 二級 等級なし
	共 13 種類	

べてを自社で施工するか、本体を除く一部の工事を専門工事会社や労務提供会社に下請けさせることができる。

・専門請負施工

発注者や総合請負会社から専門工事だけを請負う。受注工事の全部を自社で施工するか、一部の労務作業を労務提供会社に下請けさせることができる。

・労務下請施工

発注者、元請会社、専門下請会社の労務だけを下請する。

各資格等級の建設会社が施工できる工事の基準は「建設会社資格等級基準」(「建築業企業資質等級標準」)で詳しく規定されている。

(4) 建設会社の資格構成。

建設会社は企業の規模や能力により、二つ以上の資格を持つことができる。総合建設会社は、主要業務の資格を取得した後で、主要業務資格と別の業務の資格等級を申請することができる。総合資格を持つことは、自動的にその分野での専門工事の資格

も持っていることを意味する。図-1 に総合建設会社の資格構成を示す。

専門工事請負施工資格と労務下請施工資格は、主要業務とは関係なく、各等級の要件を満足すれば、それぞれの資格が取れる。図-2 に専門工事会社資格構成、図-3 に労務会社資格構成を示す。

(5) 資格管理

建設会社は、毎年、政府の建設管理機関による資格等級の検定を受けなければならない。

- ・総合請負特級、一級、専門請負一級：国家建設部が行う。

そのうち、鉄道、交通、水利、通信、航空などの部門に関する資格検査は、建設部とその関連部門と合同で行う。

- ・二級以下の総合請負と専門請負：地方の省政府の建設庁が行う。

そのうち、交通、水利、通信など部門に関する資格検査は、交通庁、水利庁など関連部門と合同で行う。

- ・労務下請施工資格：会社所在地の省政府の建設庁が行う。

資格検査には、合格、基本合格、不合格の三つの結果がある。年度検査が不合格或いは連続二年基本合格になると降級され、最低等級資格要件を充たさない場合は、資格が取り消される。資格検査連続三年合格になれば、一つ上の資格等級を申請することができる。

新しく設立した会社は、最低の資格から申請する。ただし、企業体制を変更して、分離独立や合併する場合には、企業が現実取得できる資格から申請する。

3. おわりに

建設企業の資格制度の施行は、中国の建設業の市場化改革にとって、非常な重要な部分である。この制度の施行により、建設企業の構造体質は変わっていくと思われる。中国の建設企業が、昔の政府直営方式と変わって完全に市場化されに行くことになった結果、地域（省）別、業界（道路、鉱山建設、水力発電建設）別の制約が無くなり、競争原理が機能すると予想される。また、この制度により、国営も民間も建設市場の参加基準が等しくなって、民間

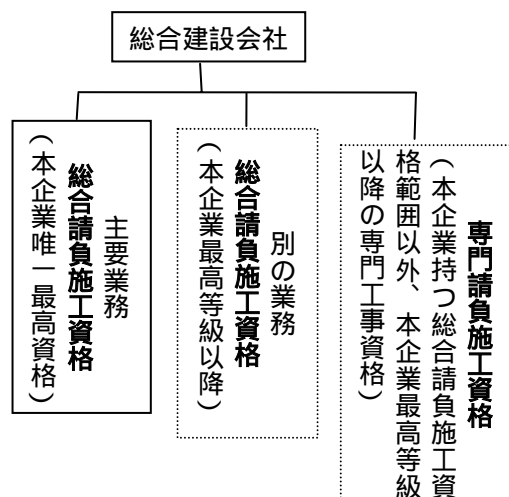


図-1 中国総合建設会社の資格構成

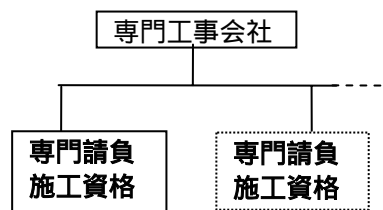


図-2 中国の専門工事会社の資格構成

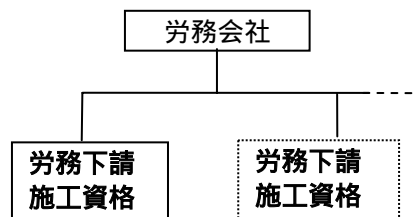


図-3 中国の労務下請会社の資格構成

中小企業が主導する専門工事業者と労務下請業が急速に増えることが予想され、重層下請構造が発達すると考えられる。

中国の現実には、制度転換の途上であり、建設業は完全に整備されていない。制定された制度を正しく執行することが極めて重要である。制度施行の時間が短いため、現実合わない部分を調整、改善必要もあると考えられる。

【参考文献】

- ・建築業企業資質管理規定 中国建築工業出版社
2001年6月